

投資情報室

(審査確認番号 2020-TB40)

金融市場NOW

世界の株式市場動向と見通し

当面は成長株や大型株主導の展開が続こう

- ▶ 世界株式 (MSCI World Index) (ドルベース) が回復傾向。4月20日時点では、2月12日高値から3月23日安値までの下げ幅の半値戻し水準まで上昇。
- ▶ 新型コロナウイルスの感染拡大による先行きの不透明感等から、当面は成長株や大型株が主導する 展開となろう。感染終息の見通しが強まれば出遅れ株物色が本格化する可能性も。

(1) 世界株式が回復基調

• 2月12日に史上最高値を更新した世界株式ですが、新型コロナウイルスの感染拡大や原油価格の急落等を受け、3月23日にかけて34%下落しました。その後は、主要国政府による経済対策や中央銀行による金融緩和策の発動等を受けて持ち直し、4月20日時点では2月12日の高値を18%下回るところまで回復(図表1)。2月12日高値から3月23日安値までの下げ幅の半値戻し水準まで上昇しています。

(2) 成長株と割安株及び規模別指数の状況

・ 情報技術(IT)や半導体関連株が含まれる成長株の 2月12日時点からの下落率は4月20日時点で13%。 一方、金融株や電力・ガス等の公益株が含まれる割安 株は24%となっています。規模別では、中小型銘柄に 比べて業績が安定し、かつ流動性に富むとされる大企 業銘柄が中心の大型株の下落率が中型株や小型株より 小さくなっています(図表1)。

(3) セクター別指数の状況

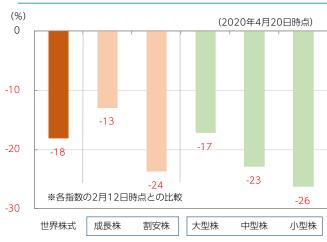
・ 世界産業分類基準 (GICS) による11セクターの内、下落率が小さい3セクターは、ヘルスケア、生活必需品、情報技術。一方、大きい3セクターは、エネルギー、金融、航空機製造企業等が含まれる資本財となっています (図表2)。尚、ブルームバーグ予想 (4月20日時点)によると、下落率の小さい3セクターの2020年のEPS (1株当り利益) は2019年より増加、他方、下落率の大きい3セクターは減少が見込まれています (図表3)。

(4) 今後の見通し

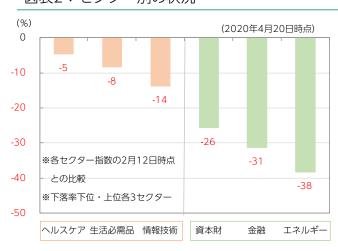
• 新型コロナウイルスの感染拡大による先行きの不透明 感等から、当面は最先端分野で独自の高い技術力を誇 る銘柄等、業績の拡大が期待される成長株や、売買量 が多く流動性に富む大型株が相場のけん引役になるも のと思われます。尚、新型コロナウイルスの感染終息 の見通しが強まれば、出遅れセクターや銘柄のリバウ ンド狙いの買いが本格化することも考えられます。

※成長株、割安株、セクター指数はMSCI World Index (ドルベース) 基準 出所) 図表1~3はブルームバーグやファクトセット等をもとに ニッセイアセットマネジメントが作成

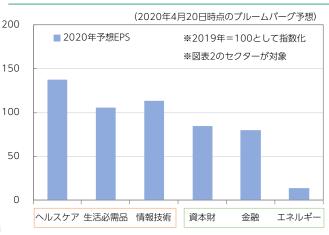
図表1:世界株式の状況



図表2:セクター別の状況



図表3:EPS (1株当り利益)予想



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、 特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではあり ません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・ 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商 号 等:ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長(金商)第369号

加入協会:一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506 (受付時間:営業日の午前9時~午後5時)

ホームページ https://www.nam.co.jp/